

# ファナック研修会の報告

機械工場 井元 滝

## 1 緒言

今年度の初頭にワイヤカット放電加工機(FANUC 製 Robocut  $\alpha$ -0iCe)が納入され、その運用が始まった。

機械工場にある既存の工作機械とは使用法や加工の原理が異なるため、新たに使用時の注意点等を学習する必要があった。

今回の研修は上記の理由から機会の製造元である「株FANUC」にて 8/20 から 8/24 の日程で受講したものである。

## 2 機械について

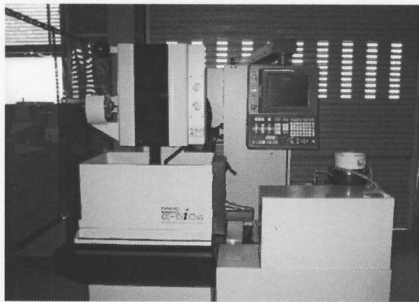


図1 放電加工機

ワイヤカット放電加工機は上下に張った真鍮のワイヤと被削材との間に電圧を印加することで、被削材に対して火花放電による溶断を精密に連続して行なう工作機械である。

導体であれば加工が可能で、炭素や焼入鋼なども容易に加工が出来る

加工可能な形状は多岐に亘り、止穴加工や平面加工のようなもの以外ならたい

ていの物が加工できる。

また上下のワイヤホルダの位置制御によるテーパ加工も可能である

## 3 研修内容

研修の内容は以下の通りであった

### 1 日目

プログラムの作成について

### 2 日目

操作説明と加工実習

### 3 日目

テーパ加工の説明と加工実習

### 4 日目

工場見学

仕上げ加工の説明と加工実習

日常保守点検方法説明

### 5 日目

自動ワイヤ結線機能の説明

自動ワイヤ結線機能の日常点検説明

詳細な内容については本発表の中で説明を行なう

## 4 まとめ

本稿の段階(8/16)ではまだ研修には行っていないので結言に関して詳しい内容を書くことは出来ないが、この研修の成果を正しく生かすことが出来れば、今後の工場運営にも寄与することが出来るのではないかと考える。



メモランダム